



みーつけた!



大恩寺山砲台跡にある展望台

三河湾の展望が楽しめる御津山は、徳川家ゆかりの寺として知られる大恩寺がふもとにあることから大恩寺山とも呼ばれています。山頂の御津山遊園地には、高さ 13 メートルのパノラマ展望台があります。展望台から眺める三河湾はとても美しく、春には園内にある約 150 本もの桜がピンクに咲き誇る名所としても知られています。

現在は、観光名所として親しまれているこの場所には、昭和 18 (1943) 年 11 月頃、豊川海軍工廠の防備のために砲台が建設され、3 基の高角砲台と探照灯、観測所、兵舎などが設けられました。御津山西部山上の高圧線塔手前の林中に、四角い大きなコンクリートの台座がありますが、ここには大恩寺山西第一聴測所がありました。

2,500 人以上の尊い命が奪われた昭和 20 年 8 月 7 日の豊川海軍工廠の空襲では、この高角砲より射撃が行われたものの、ほとんど効果がなかったといわれています。

豊川海軍工廠にまつわるこの場所で、平和の尊さを改めて考えたいものです。

豊川市の観光資源を紹介します。問合せ先・市観光協会 89-2206

